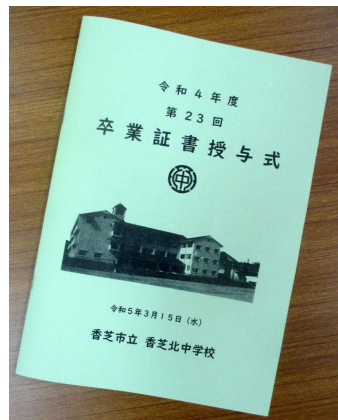
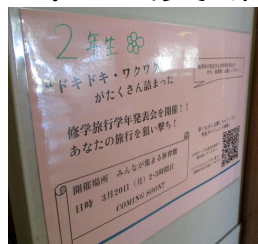


第23回卒業証書授与式。

快晴の3月15日(水)、第23回卒業証書授与式が体育館でしめやかに行われ、無事217名の3年生が本校を卒業していきました。彼らは3年前の4月、入学式の翌日から2ヶ月間の休校で実質6月から中学校生活を始めました。新型コロナウイルスに翻弄された3年間でした。いろんな制限がある中、本当に辛抱強く学校生活を送ってくれたと思います。式では一人ひとりに卒業証書を手渡しました。担任の先生から名前を呼ばれ、「ハイ！」と返事をし、私の前に立つその姿はどの人もたいへん凛々しかったです。クライマックスの前生徒会長の『旅立ちの言葉』。ピアノ演奏をバックに、一言一言噛みしめるように語ってくれました。3年生はもちろん、会場にいたすべての人の胸に響く素晴らしいものでした。その後の式歌『旅立ちの日に』の合唱。最上級生として立派にそして感動的に歌いきってくれました。こうしてバトンは次の世代に引き継がれました。



2年生で修学旅行学年発表会が行われました。



2年生の教室のドアをはじめ校舎内に貼られたQRコード付きのポスター。ホンマ斬新でした！QRコード読み取ってみましたよ。発表会の予告編が流れてきました。その時点で期待MAX!!

3月20日(月)2.3時間目に体育館で学年発表会が行われました。各クラスから選抜された3グループがスライドを使ってプレゼンしてくれました。

校務の関係で途中までしか観れなかったのですが、発表

のテーマが原爆ドーム、広島の手電、おみやげもの、広島のプロスポーツ、伊江島、金比羅山、讃岐うどん、...と多岐に渡っており、独自の切り口で楽しく説明してくれました。また、クイズを取り入れる等、参加型のプレゼンだったのもすごく良かったです。俄然、行くのが楽しみになってきましたね。



同時にプレゼンを聴いていて課題というか、今後学校全体で取り組む必要があることが見えてきました。それはプレゼンを効果的に行うための基本的なルールの習得です。マイクを使う場合、声のトーンや大きさ、ハキハキさ等のテクニク的なことや「時間内にまとめる」「あらかじめ役割分担を明確にしておく」等の決めごと

の部分とか。今後は教科学習でもいろんな場面でプレゼンを取り入れていくことが求められています。いち教科やいち学年の取組ではなく、学校をあげた取組にして行かなければならないと強く感じました。その意味でも今回の2年生の取組の持つ意味はたいへん大きかったと思います。



ソフトボール部が報告に来てくれました。



3月22日(水)、ソフトボール部の部員3名が第53回近畿中学校研修大会で優勝したことの報告に来てくれました。雨の中激戦を繰り広げたそうです。本当におめでとうございませう。これからも頑張ってくださいね。

またバレーボール部が3月28日、29日に大阪府で開催される第55回近畿中学生バレーボール選抜優勝大会に出場します。健闘を祈ります！

明日の修了式を迎えるにあたって

令和4年度の学校も明日最終日を迎えます。この1年間を無事終えることができることに感謝します。そしてこの1年間生徒のみなさん、そして先生方が一生懸命頑張ってくれたことをたいへん嬉しく思います。みなさんにはできれば本日本家に帰ってからもいいので、少し時間をとって今年度の振り返りをしてほしいと思います。その上で明日の修了式に臨んでほしいと思います。

